

— パブリックコメント —

「熊取町第4次総合計画 基本構想(案)」に対するご意見と町の考え方

町では、「熊取町第4次総合計画 基本構想(案)」を策定中です。今回、案に対して皆様からいただいた意見の概要と町の考え方を次のとおり公表します。

◎意見聴取の概要

計画名	「熊取町第4次総合計画 基本構想(案)」
内容	「熊取町第4次総合計画 基本構想(案)」に対するご意見をお聞きます。 ※「熊取町第4次総合計画」は、住民にまちづくりの長期的な展望を示すべく、本町の総合的かつ計画的な行政運営の総合指標として策定するものです。 策定予定時期:平成30年3月 計画期間:平成30年～平成39年
期間	平成29年5月15日(月)～6月14日(水)
提出数	11人から、41件(16種類)の意見が提出されました

◎パブリックコメントの結果

区分	件数(種類)
1 基本構想(案)将来像に対する意見	2件(2種類)
2 基本構想(案)全般に対する意見	9件(7種類)
3 本町の施策等に対する個別・具体的な意見・要望	30件(7種類)

◎留意事項

○内容が類似するご意見については、同じ欄に記載し、町の考え方も集約して記載しています。

1 基本構想(案)将来像に対する意見

No.	ご意見の概要	意見数	町の考え方
1	将来像テーマの“やすらぎ”“ほほえみ”から想像するのは、高齢者施設や墓地公園等のキャッチコピーのイメージの方がつよいかと思う。「住んでよかった」という表現も今というより最期のように、「人のあたたかさがあるから、住み続けたいまち」の方が現在進行のイメージになる。	1	将来像の“やすらぎ”と“ほほえみ”は、「人と人との温かい輪を感じられる熊取町にする」という思いを込めた言葉です。 また、「住んでよかった」は、これから熊取町に住む人だけでなく、今住んでいる人にとっても良いまちであってほしい、現在また10年後において、その時に「よかった」と感じてほしいという思いを込めており、ご指摘のとおり、現在進行形をイメージして進めているものです。
2	熊取町が現在の顔と顔が見える町の規模を生かして、こどもも高齢者も笑顔と活気のあふれる町、“ひまわり”が似合う町、人のあたたかさがあるから住み続けたいまち、熊取町の自然環境とおちつきと活気、そこをイメージした将来テーマを希望する。	1	ご指摘については、『将来像への想い』の中で、「トカイナカ」を次世代に引き継ぐため、みんながまちへの思いを共有し、力を合わせてまちづくりに取り組みます」や「子ども、若者から高齢者まであらゆる人々が交流し、つながり、ともに歩むことで、まちの活力を維持し」という部分で表現しており、人と人のつながり、自然あふれる住環境を踏まえ、「住みたい、住んでよかった」と思われるまちとなるよう将来像を掲げています。

2 基本構想(案)全般に対する意見

No.	ご意見の概要	意見数	町の考え方
3	<p>ここ20年の転入者は、熊取町の「子育てと教育」を求めて転居してきている方が、私の周りに大勢います。一旦、町外で住み働いていても「子育てするなら、熊取でしょ」と帰ってきたり、また結婚して住む場所を考える時には、熊取に新居を求める方も多いです。教育と保育の充実のなかで育った子ども達が、親たちや地域の共同・協働を目で見て肌や心で感じ、また次世代の子どもを育てる時に、くまとりで愛着をもって、地域、保育所、学童保育所等で、親世代として新たな文化とコミュニティを創造していきます。</p> <p>町に対する愛着を育てるとは、人と人のつながりづくりの積み重ねかと考えます。</p>	1	<p>ご指摘のとおり、生産年齢人口の確保は今後のまちづくりにおいて、あらゆる面から重要な視点であると認識しております。本町では、府内でも先進的に平成24年に転入促進基本方針・同アクションプログラムによる取組とともに若年世代へのプロモーション活動を展開し、生産年齢人口の確保に取り組んできたところでは、</p> <p>今後到来が予測される人口減少社会においても、「子育てしやすいまち、教育のまち 熊取」という熊取ブランドを推進するとともに、人と人のつながりづくりによる地域愛の醸成を図り、ご指摘の本町の充実した子育て・教育を求め、転居いただける方を増やしてまいりたいと考えております。</p>
	<p>現実の是非はともかくとして自治体の大きな課題として、人口減少問題があります。人口減少は、労働人口の減少や町の活性化の低下を招き財政が圧迫する中で行政サービスを維持していく必要性に迫られます。</p>	1	
4	<p>序章「1 本町の特徴」にある「(3)整った教育・文化・スポーツ環境」「(4)充実健康・医療・福祉環境」は、「子育てしやすい町 くまとり」としての誇りである。</p> <p>今後も若い世代と子どもの人口を確保し、“活気のあるまちづくり”の中心にこの施策を据えてほしいと思う。</p>	1	<p>ご指摘のとおり、「子育てしやすい町 くまとり」は、序章で示しているとおり本町の誇りであり、強みであると考えております。</p> <p>この強みを活かしたまちづくりを進めるため、施策の大綱の3～5において今後取り組んでいく方向性として示しております。</p>
5	<p>「子育てするなら、熊取でしょ」を選択する時には、教育環境の安定と共に、質の高い保育所と学童保育所、待機児童0は、両立支援として必須項目と考えます。</p> <p>今後も共働き家庭への支援は、“活気のあるまちづくり”の基本と考えます。熊取は、働き者の女性が多い町であると、数十年前に聞きました。今や女性が働き続けられる町は、若者の転居条件の上位に上がります。町の特徴となると思います。</p>	1	<p>ご指摘の優れた教育環境と充実した子育て施策とともに女性が働きやすい環境整備は、重要な視点であると認識しております。</p> <p>ご意見につきましては、子育て・教育面はもちろんのこと、労働、男女共同参画などの面においても、今後の参考とさせていただきます。</p>
	<p>女性が安心して働き、子どもを安心して預けられる質の高い保育所や学童保育所の整備そして教育環境や地域コミュニティの充実が労働人口の転入を増やし、町を活性化すると同時に、財政的にもプラスになります。</p>	1	
6	<p>町の今後の方向性を考えるに当たって、町特有の課題、社会情勢や自治体運営をしていくに当たっての課題を示しながら町の特性を踏まえ課題解決に向けた町の取組みの方向性を示していくのが大切であると思う。</p>	1	<p>ご指摘の点につきましては、序章において、本町の特長を活かし、本町を取り巻く社会経済情勢の変化に対応するため、『次代のまちづくりの視点』を示しております。</p> <p>そして、それらを踏まえ、課題解決に向けた町の取組の方向性として、5つの施策の大綱を示しております。</p>

7	<p>町の人口を維持、減少を食い止めていくのは町の大きな課題であり、そのためには他の近隣の市町村にない熊取町独自の施策をいかに展開発揮していくかが重要であると思う。理想の町の羅列では、住民に訴える力が乏しいし、似たりよったりの総合計画では住民が共有するものにはならない。選択し集中が求められる中、施策の大綱においてもどこに優先順位があり、熊取の独自性をどう発揮するのか分かりにくい。</p>	1	<p>ご指摘のとおり、人口減少社会の到来が不可避である中、町の魅力を高め、都市間競争において優位性を保つことが重要であると考えております。</p> <p>一方、総合計画の特性として、総花的にならざるを得ないことは否定できませんが、今回、本町の独自性を活かす観点からも『まちづくりの進め方』という項目を設け、全ての取組に共通するテーマを示しております。</p> <p>一つは、『効果的・効率的なまちづくり』というテーマであり、ご指摘のとおり、経営資源が限られるなかでの、より効果的・効率的なまちづくりの重要性を示しております。</p> <p>また、もう一つのテーマである『地域特性を活かしたまちづくり』を掲げ、まちづくりの様々な場面で地域の特性を最大限に活かしたまちづくりを進めることを目指しております。今後の基本計画・実施計画の策定、また事業の推進において、本町の特長を活かした個別具体的な取組の優先順位を見極め、まちづくりを進めてまいります。</p>
8	<p>熊取には、住民協働で課題を解決していく素地があり、子育て支援においてもNPOや住民団体が活躍している。こういった熊取の特性を生かしながらもっと子育てしやすい、女性が働きやすい町熊取を内外にアピールしていくことが熊取の発展につながると思う。総合計画の基本構想においてもそういった視点で熊取の独自性をアピールしてはどうか。</p>	1	<p>ご指摘のとおり、「協働のまちづくり」や「子育てしやすいまち」は本町の強みであり、独自性であると考えており、『まちづくりの進め方』において、協働や地域特性を活かすまちづくりを目指しています。</p> <p>また、ご指摘のとおり、町の取組を内外にPRすることの重要性を認識しており、施策の大綱の1においてその取組を示しております。</p>
9	<p>第4次総合計画の中に学童保育所の質の向上を入れてほしい。</p>	1	<p>ご指摘の点をはじめとする個別具体的な取組については、今後、「基本計画」等を策定していく過程で検討します。</p>

3 本町の施策等に対する個別・具体的な意見・要望

No.	ご意見の概要	意見数	町の考え方
10	<p>熊取町の条例では、学童保育所1クラブあたり40人以下という基準がある。いつ条例通りの規模にできるのか、明確にしてほしい。</p> <p>“1クラブ概ね40名以下”“静養室の確保”などの施設整備を総合計画や実施計画に位置付け、早く基準条例に基づく施設にしてほしい。</p> <p>条例通り1クラブあたり40人以下にしてほしい。施設整備を行い、現在の1クラブを3クラブ化してほしい。</p> <p>学童保育について、適正規模の実施に向けて、施設整備を行ってほしい。</p>	9	<p>ご指摘のとおり、「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」において、「一の支援の単位を構成する児童の数は、おおむね40人以下とする」と規定しております。</p> <p>既存の学童保育所においては、この規定を「当分の間、適用しない」との経過措置を設けておりますが、現在、施設整備計画については、施設の必要規模や立地場所、整備に関する費用などを総合的に勘案しながら検討を進めており、子どもたちが安心して過ごせるよう、施設整備に取り組んでまいります。</p> <p>ご意見については、今後の放課後児童健全育成事業の参考にさせていただきます。</p>
11	<p>「子育てしやすい町 くまとり」の看板をおろしたのは何故か。</p>	1	<p>ご指摘の点については、序章の『次代のまちづくりの視点』において、今後のまちづくりにおいて「子育てしやすいまちを目指していく必要がある」と示しております。</p> <p>また、施策の大綱の3においても、「妊娠・出産から子育てまで、子どもを産み、育てようとする人への切れ目のない支援を充実させます」と示しております。</p> <p>今後も引き続き、本町の誇りであり、強みである「子育てしやすいまち くまとり」を活かしたまちづくりを進めてまいります。</p>
12	<p>もともと町内5小学校区に町立保育所をひとつずつと言ってきたのに、今や町立保育所は4つ。ニーズがないからと言うが、ニーズにあった公立保育所にしないから希望者が減る。</p>	1	<p>町立5小学校区に保育所が4つというご指摘につきましては、人口規模に応じた効果的・効率的なまちづくりの考え方のもと、現在の利用者数や今後の人口減少傾向、また今後の財政状況など多方面から検討した結果、平成29年3月に南保育所を閉園したところです。</p> <p>今後においても、効果的・効率的なまちづくりの考え方のもと、ご指摘の公立保育所における質の高い保育サービスの提供に努めてまいります。</p>
13	<p>保育時間をバラバラにしてオプションサービスで能力追求型の幼稚園や子ども園を増やしていく町の施策に疑問と危惧を感じる。</p>	1	<p>29年度から新たに、0・1歳児保育の実施及び朝7時から夜7時までの保育時間の拡充を行うことにより、町立保育所の入所年齢と開所時間の統一を図ったところです。</p> <p>加えて、民間保育所や町内幼稚園とも連携し、多様な保育ニーズに対応していきたいと考えております。</p>
14	<p>熊取町の学童保育の保育料が、近隣の市とくらべると高く、熊取町は負担が多い。もう少し負担を少なくしてほしい。</p>	1	<p>安全・安心で質の高い保育を実現するため、また、適切な受益者負担の観点から学童保育の保育料を設定しております。</p> <p>今後も、社会経済情勢の変化や、近隣団体とのバランス等を考慮しながら、保育料のあり方を検討していきます。</p>

15	<p>学童の子どもの人数に対して指導員の人数が割に合っていないと思う。子どもの安全確保、安心して預け、子育てできるような環境を望む。</p>	1	<p>放課後児童支援員の数は、「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例」に基づき、適切に配置していると考えております。 子どもが安心して過ごせるよう、今後も「子育てしやすいまち くまとり」の強みを活かしたまちづくりを進めてまいります。</p>
16	<p>待機児童を出さなければいいのではなく、1人1人が大切にされる保育内容をつくっていくための施設整備は町の責務。</p>	1	<p>子どもたちが安心して過ごせるよう、引き続き施設整備に取り組んでまいります。 ご意見については、今後の放課後児童健全育成事業の参考にさせていただきます。</p>
	<p>町内どこの学童保育所に入所しても、同じ保育を受けれるように町は整備すべきである。</p>	1	
	<p>南学童保育所はプレハブ生活が5年目を迎え、エアコンを設置するとあるが、子どもたちが今までに色々な事をがまんしてきた。早急に施設整備をしてほしい。</p>	1	
	<p>各学童保育所に静養室を確保してほしい。</p>	3	
	<p>学童保育所の遊び場が窮屈。雨の次の日、2日後でも水はけが悪く環境がよくない。小学校の校庭使用など、学童保育所専有のあそび場を提供してほしい。小学校内に施設を作ってほしい。 子供達がのびのび遊ぶことが出来る様に小学校の校庭の開放等場所を確保してほしい。</p>	6	
	<p>中央学童保育所が老朽化しているので、安全の為にきちんとした整備をしてほしい。耐震補強をお願いする。</p>	2	
<p>1～6年生まで学童保育所を継続できるような施設整備をしてほしい。</p>	2		